

交通安全とやま



No.395 令和6年春号

発行者／公益財団法人富山県交通安全協会・交通安全活動推進センター

地域住民の交通安全を願って



上市区域内の首長、警察署長並びに協会役員が一堂に会し、地域住民の交通安全を祈願しました。

上市区域交通安全協会

交通安全への提言

磨崖仏不動明王と共に



上市区域交通安全協会
会長 中川 治

上市区域交通安全協会は、上市町と舟橋村を管轄区域とし、悲惨な交通事故を防止するため、十一支部一丸となつて交通安全活動を推進しています。

説明するまでもなく、上市町は古くから物資物流の中心として「市(いち)」が栄え、現在は、米作を中心とした農業と繊維・葉業・精密部品などの製造業を中心とする工業とが調和された町であり、東南部には標高二九九九メートルの剣岳を主峰とする北アルプスの山々がそびえています。

また、舟橋村は全国の自治体の中で最も小さい自治体として有名であるほか、恵まれた地理的条件等から、近年では人口・世帯数ともに増加するなど極めて活気ある村となっています。

主な活動事例としては、

●『セーフティレディー』の運用

上市警察署長等から委嘱を受けたセーフティレディーが、年間を通じて交通安全啓発活動に参加して活躍しています。

セーフティレディーは、安全運転

管理者部会に加入する事業所に年度初めに協力依頼し、当協会の交通指導員や女性部会のメンバー等と共にする中、その活動の活性化を図る意味でも大きな存在となっています。

●交通安全祈願祭の開催

当協会では、一三〇〇年の歴史を誇る真言密宗大本山・大岩山日石寺において、交通安全祈願祭を行っています。

同祈願祭では、本堂で迫力のある護摩祈祷を受け、磨崖仏不動明王に悲惨な交通事故が起きないように祈願しています。

●心のこもったストラップ

街頭キャンペーンでは、交通安全祈願を受けたストラップを他の啓発品と共に配って交通安全を呼び掛けている。

管内居住者が集うクラフトスクールや障害者支援施設の利用者等が時間をかけ、心を込めて作ったストラップ等を、各季の交通安全運動期間中の街頭キャンペーンで利用させて頂いています。

以上、当協会の活動について、簡単ではありますが紹介させて頂きました。今後も、警察署や自治体、関係機関等と連携を密にして、悲惨な交通事故を防ぐための交通安全活動を進めてまいりますので、当協会の活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

第64回交通安全国民運動中央大会の開催

～富山県から8個人・5団体が栄誉の受賞～



秋篠宮皇嗣殿下のおことば



交通栄誉章緑十字金章及び銀章の表彰（代表者）

第64回交通安全国民運動中央大会が1月16日、17日の両日開催されました。16日はホテルグランドヒル市ヶ谷（東京都新宿区）で分科会が、17日は文京シビックホール（東京都文京区）で本会議が開催されました。17日の本会議には、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、来賓を始め交通栄誉章受賞者や関係者など千八百人余が集い、国歌演奏、交通事故犠牲者に対する黙とうに続いて、秋篠宮皇嗣殿下のおことばや岸田文雄内閣総理大臣など来賓のあいさつの後、多年にわたり交通安全活動等に功労のあつた個人や団体に対する表彰と交通安全スローガン、交通安全ファミリー作文の最優秀作受賞者に対する表彰などが行われました。

富山県からは8個人、5団体が晴れて栄誉を受賞されました。受賞された皆様の多年のご尽力に対し敬意を表し、心よりお祝いを申し上げます。

また、交通安全スローガンこども部門で2作品が全日本交通安全協会長賞を受賞しました。受賞者は次のとおりです。



寺島 敏男
(砺波市)

交通安全功労者

交通栄誉章「緑十字銀章」



小原 幸夫
(高岡)

交通安全功労者

交通栄誉章「緑十字金章」



野崎 清敏
(富山南)



中屋 建昭
(射水)



堀 雅一
(高岡)



橋本 篤
(立山町)



倉谷 邦男
(魚津市)



渡邊 芳治
(富山中央)

交通安全優良団体

社会福祉法人新川四ツ葉園（上市区域）
施設長 藤木 和美

交通安全優良事業所

有限会社クリーンアクト砺波（砺波市）
代表取締役社長 原野 誠

交通安全優良学校

魚津市立道下小学校（魚津市）
校長 弥生 陽子

優良交通安全協会

小矢部市交通安全協会（小矢部市）
会長 野澤 敏夫

優良安全運転管理者協会協議会

富山中央安全運転管理者協会協議会（富山市）
会長 野村 栄光

令和6年使用年間スローガンこども部門

【こどもたちに交通安全を呼びかけるもの】

全日本交通安全協会会長賞（佳作）

○ 交差点 自分を守ろう 周り見て

（協田 絢田沙）

○ じゅんびした？
じてん車のるとき ヘルメット

（高堂 雅）

交通安全年間スローガン（運転者・同乗者）

～今日もまた あなたの無事故 待つ家族～

令和5年中の富山県内の交通死亡事故の特徴（概数）

令和5年中の県内の交通事故による死者は令和4年の34人と比べて3人減少し31人となりました。人身事故件数・負傷者数とも平成13年以降23年連続で減少していますが、物損事故件数は昨年より216件増加し、総事故件数でも昨年を上回っています。人身事故件数・死者数等の減少に油断することなく交通安全をお願いします。

□ 令和5年中の富山県の交通事故発生状況（概数）

区分	令和5年	令和4年	増減数	増減率
人身事故件数	1,878件	1,953件	-75件	-3.8%
死者数	31人	34人	-3人	-8.8%
高齢死者数	18人	22人	-4人	-18.2%
負傷者数	2,107人	2,202人	-95人	-4.3%
物損事故件数	28,885件	28,669件	+216件	0.8%
総事故件数	30,763件	30,622件	+141件	0.5%

□ 交通死亡事故の特徴

(1) 事故類型別の死者数（31人）

人×車両 11人：35.5%	自転車×車両 2人：6.5%	車両×車両 7人：22.5%	車両単独 11人：35.5%
-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

(2) 「車両単独」事故死者（11人）のシートベルト着用状況

非着用 5人：45.5%	着用 5人：45.5%	不明 1人：9%
-----------------	----------------	-------------

(3) 「人×車両」事故死者（11人）の昼・夜間別

昼間 4人：36.4%	夜間 7人：63.6%
----------------	----------------



(4) 「人×車両」事故死者（11人）の車から見た状態別

右から左 4人：36.4%	左から右 1人：9.1%	対面・背面 2人：18.2%	作業中 1人：9.1%	路上横断等 3人：27.2%
------------------	-----------------	-------------------	----------------	-------------------

(5) ドライバー年齢別の死亡事故件数（26件）※ 自転車事故は除く

64歳以下 16件：61.6%	64歳～74歳 5件：19.2%	75歳以上 5件：19.2%
--------------------	---------------------	-------------------

※ 夜間の運転はスピードを控えめに、ヘッドライトのこまめに切り替えで歩行者などを早期発見し事故防止を図りましょう。

令和6年 春の全国交通安全運動の実施

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、県民一人ひとりが交通ルールを守り、相手に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って交通マナーを実践するなど交通事故の防止に寄与することを目的として春の全国交通安全運動を実施します。



期間

令和6年4月6日（土）～4月15日（月）
〔全国指定日〕：交通事故死ゼロを目指す日（4月10日）
〔スローガン〕

運動重点

- ① こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ② 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ③ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

活動重点日

- ・ 4月8日（月）… こどもと高齢者の交通安全の日
- ・ 4月9日（火）… シートベルト・チャイルドシート着用徹底の日
- ・ 4月11日（木）… 横断歩道おもいやりの日
- ・ 4月12日（金）… 絶対にしない！させない！飲酒運転根絶の日
- ・ 4月15日（月）… 自転車安全利用の日

県内すべての年長園児に 傷害保険付き キーホルダーを配布

2月9日（金）トヨタモビリティ富山（株）より、県内の保育園等に通う園児の交通安全を願って「傷害保険付きキーホルダー」を当協会にご寄付いただきました。

贈呈式は富山市新保なかよし認定こども園において行われ、品川社長より当協会山本専務理事に目録が手渡されました。贈呈式後には富山南署と富山南交通安全協会による交通安全教室も開かれ、年中園児約30人が横断歩道の渡り方を学びました。ご寄付いただいた「傷害保険付きキーホルダー」は、県下15の支部交通安全協会などを通じて6年度年長になる県内すべての園児に順次配布します。



園児のかばんに「傷害保険付きキーホルダー」をつけた品川社長（左）と山本専務

園児に配布する「傷害保険付きキーホルダー」



交通安全年間スローガン（歩行者・自転車）

～身につけよう 交通ルールと ヘルメット～



各地区の交通安全活動状況

これらの活動は皆様方からいただいた協力金・賛助金で行っています。これからもご理解とご協力をお願いいたします。



各地区の交通安全活動はこちらからもご覧いただけます。

◆高岡交通安全協会◆



児童の交通安全に対する意識を高め事故防止を促進するために、各小学校で結成している交通少年団の入退団式が行われ、6年生から3年生へスカーフが引き継がれました。

◆立山町交通安全協会◆



450日にわたる交通死亡事故ゼロの達成に貢献したとして、上市区域及び立山町交通安全協会に対して、警察本部長感謝状が伝達されました。

◆黒東交通安全協会◆



朝日町脇子八幡宮と入善町入善神社において、朝日町地区と入善町地区それぞれの代表者の方が玉串奉奠をして、令和6年中の地区の交通安全を祈願しました。

◆氷見市交通安全協会◆



安全運転とエコドライブを推進するため、手作りのアクリルエコたわしと啓発チラシ等をドライバーに配布する「やわやわ運転でGO! エコ運転呼びかけキャンペーン」を実施しました。

◆富山中央交通安全協会◆



30年の長きに亘り交通安全啓発を続けたタヌキの交通指導員「ポン太」の誕生会を行いました。ポン太はお祝いでくれた園児に感謝の言葉と交通安全を呼びかけました。

◆黒部市交通安全協会◆



この春に小学校に入学する年長園児を対象に、新春「もうすぐ1年生」交通安全かるた大会を開催し、園児は楽しみながら交通规则やマナーを学びました。

◆砺波市交通安全協会◆



4月から小学生となる年長園児とその保護者等が参加して、こども園周辺の地図を使用したヒヤリマップを作成し、交通安全意識の高揚を図りました。

◆富山南交通安全協会◆



幼年期から交通安全を意識させ、交通事故防止を図ることを目的に、トヨタモビリティ富山㈱から傷害保険付きキーホルダーの寄贈を受け、併せて交通安全教室を開催しました。

◆魚津市交通センター◆



幹線道路沿いのコンビニで、来店客等にチラシを配付し、飲酒運転根絶を呼び掛けると共に、自転車のヘルメット着用も呼び掛けました。

◆南砺市交通安全協会◆



「交通安全」呼び掛け家庭訪問作戦と題して、地区内の185世帯を訪問し、「早めのライト点灯」等の標語を記したBOXテッシュ等を手渡し、夜間の事故防止を呼び掛けました。

◆富山西交通安全協会◆



住民の交通安全意識の高揚を図るため、交通安全フェスティバルを開催しました。会場では、八尾高校郷土芸能部のおわら風の盆演舞や交通安全教育車による体験訓練等を行いました。

◆滑川市交通安全協会◆



高齢者交通安全呼び掛けの日に、冬場の交通安全を呼び掛けるチラシとホッカイロなどを配布する「交通安全 おうちに「ほっ」と帰らんまいけキャンペーン」を実施しました。

◆小矢部市交通安全協会◆



当協会が委嘱しているメルヘンポリス（石動西部こども園年長園児）が、「飲酒運転追放コンサート」を開催し、「飲酒運転追放・安全運転」を呼び掛けました。

◆射水交通安全協会◆



保育園の年長園児を対象として、交通安全教室を実施しました。腹話術を使用した講和や園周辺道路で実際に横断歩行練習を行い、安全な道路の渡り方を学びました。

◆上市区域交通安全協会◆



上市町保健福祉総合センターの来場者に、ゆずりあいになんだ「柚子」とチラシを配りながら、「思いやり運転」と「早めライトの点灯」を呼び掛けました。